

航空輸送の安全にかかわる情報(平成19年度分)別冊 航空法第111条の4に基づく報告一覧(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

日付	報告会社名	航空機型式	出発地	到着地	事態の概要	備考
H19/4/1	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	東京国際	長崎	降下中、被雷により発動機覆い等を損傷した。	
H19/4/1	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	福岡	那覇	到着後の点検中、被雷により左側補助翼に損傷が発見された。	
H19/4/1	ギャラクシーエアラインズ	エアバス・インダストリー式A300B4-622R型	東京国際	北九州	到着後の点検中、前縁フラップ(高揚力装置)等に損傷が発見された。	
H19/4/1	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	熊本	中部国際	スピードブレーキの操縦索の取付経路が誤った経路に取り付けられているのが発見された。	
H19/4/2	全日本空輸	ボーイング式777-300型	大阪国際	東京国際	扉のセレクターレバーがディスプレイのまま離陸した。	
H19/4/3	日本航空インターナショナル	ボーイング式777-200型	東京国際	福岡	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/4/3	日本航空インターナショナル	ボーイング式777-200型	東京国際	福岡	巡航中、第2エンジンが過熱したことを示す表示があった。	イレギュラー運航
H19/4/3	日本航空インターナショナル	ダグラス式DC-9-81型	仙台	福岡	到着後の点検中、第1エンジンのファンブレードに損傷が発見された。	
H19/4/3	琉球エアークommunicuter	ボンバルディア式DHC-8-314型	那覇	宮古	到着後の点検中、本来閉じているべき右側の主脚格納室扉が少し開いているのが発見された。	
H19/4/3	エアーセントラル	ボンバルディア式DHC-8-402型	中部国際	松山	上昇中、与圧系統に不具合が発生した。	イレギュラー運航
H19/4/3	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	-	-	整備中、第1エンジンのファンブレードの一部に損傷が発見された。	
H19/4/4	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	新千歳	成田国際	上昇中、鳥衝突により第1エンジン等を損傷した。	
H19/4/4	日本航空インターナショナル	エアバス・インダストリー式A300B4-622R型	広島	東京国際	進入中、被雷により主翼上面等を損傷した。	
H19/4/6	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	利尻	新千歳	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/4/6	全日本空輸	ボーイング式777-200型	東京国際	熊本	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/4/7	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400型	モーゼスレイク	モーゼスレイク	飛行中、鳥衝突により第4エンジンのファンブレードを損傷した。	
H19/4/7	スカイマーク	ボーイング式737-800型	神戸	東京国際	飛行中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
H19/4/8	日本航空インターナショナル	エアバス・インダストリー式A300B4-622R型	東京国際	徳島	周回進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/4/8	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	関西国際	東京国際	離陸後、鳥衝突により第2エンジンのファンブレードを損傷した。	
H19/4/8	日本航空インターナショナル	エアバス・インダストリー式A300B4-622R型	-	-	定時整備中、右翼フラップの表面に損傷が発見された。	
H19/4/9	アカギヘリコプター	富士ベル式204B-2型	水晶小屋場外	不明	人員輸送中に墜落した。	航空事故
H19/4/10	日本航空インターナショナル	エアバス・インダストリー式A300B4-622R型	東京国際	徳島	周回進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/4/10	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400D型	新千歳	東京国際	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/4/10	北海道エアシステム	サーブ式SAAB340B型	奥尻	函館	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/4/11	スカイマーク	ボーイング式767-300型	東京国際	神戸	上昇中、被雷により、前部胴体等を損傷した。	
H19/4/11	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	東京国際	新千歳	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
H19/4/12	エアーニッポンネットワーク	ボンバルディア式DHC-8-314型	函館	札幌(丘珠)	離陸のためにパワーレバーを操作したが、第2エンジンのパワーが適切に上昇しなかった。	
H19/4/13	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	高知	福岡	降下中、被雷により右側ウィングレットを損傷した。	
H19/4/13	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-300型	成田国際	ソウル(仁川)	巡航中、機内放送ができなくなった。	
H19/4/14	全日本空輸	ボーイング式767-300型	岡山	東京国際	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/4/14	全日本空輸	ボーイング式767-300型	東京国際	庄内	降下中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/4/14	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	東京国際	石見	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/4/14	日本航空インターナショナル	ダグラス式MD-90-30型	中部国際	福岡	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/4/15	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400型	シンガポール	成田国際	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/4/15	エアーニッポンネットワーク	ボンバルディア式DHC-8-402型	高知	大阪国際	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/4/16	日本航空インターナショナル	ボーイング式777-200型	東京国際	大阪国際	離陸滑走中、第1エンジンに不具合が発生したため、離陸を中止した。	イレギュラー運航
H19/4/16	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	石垣	那覇	離陸直後に与圧制御装置の不動作を示すライトが点灯した。点検の結果、空調ダクトの破損が発見された。	
H19/4/17	全日本空輸	ボーイング式767-300型	仙台	那覇	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/4/17	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	-	-	第2エンジンに誤った部品番号の部品が取り付けられているのが発見された。	
H19/4/17	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	東京国際	熊本	巡航中、機内に異臭が発生した。着陸後の点検の結果、排気ファンのモーターの損傷が発見された。	
H19/4/18	日本航空インターナショナル	ダグラス式DC-9-87型	三沢	新千歳	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	

日付	報告会社名	航空機型式	出発地	到着地	事態の概要	備考
H19/4/18	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	東京国際	新千歳	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
H19/4/19	日本アジア航空	ボーイング式767-300型	中部国際	台北	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/4/19	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	調布	新島	巡航中、第1エンジンの出力が低下した。	イレギュラー運航
H19/4/19	エア・ニッポンネットワーク	ボンバルディア式DHC-8-402型	大阪国際	松山	着陸後、第1エンジンの滑油圧力が0となったため、当該エンジンを停止した。	
H19/4/19	スカイマーク	ボーイング式767-300型	東京国際	神戸	巡航中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
H19/4/20	日本航空インターナショナル	エアバス・インダストリー式A300B4-622R型	広島	東京国際	到着後の点検中、前脚格納室扉に損傷が発見された。	
H19/4/21	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	関西国際	ハノイ	到着後の点検中、鳥衝突による左側高揚力装置に損傷が発見された。	
H19/4/22	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-200B型	ソウル(金浦)	東京国際	出発前の点検中、非常脱出誘導灯の一部が点灯しなかった。	
H19/4/22	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400型	成田国際	サンフランシスコ	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/4/23	ジャルウェイズ	ボーイング式747-300型	成田国際	ホノルル	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/4/23	全日本空輸	ボーイング式767-300型	-	-	定時整備中、客室内の酸素マスクの一部が正常に落下しない不具合が発見された。	
H19/4/24	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	鹿児島	種子島	進入復行時、フラップ下げの最大速度を一時的に超過した。	
H19/4/25	全日本空輸	ボーイング式767-300型	東京国際	福岡	着陸時、化粧室の使用状況を示すライトのカバーが脱落した。	
H19/4/25	琉球エア・コミューター	デ・ハビランド式DHC-8-103型	那覇	久米島	上昇中、前脚格納ドアが確実に閉じられていないことを示す表示と主脚が確実に格納されていないことを示す表示があった。	イレギュラー運航
H19/4/26	日本航空インターナショナル	ダグラス式DC-9-87型	東京国際	南紀白浜	離陸後、前脚が格納されていないことを示す計器表示があった。	イレギュラー運航
H19/4/26	スカイマーク	ボーイング式767-300型	東京国際	新千歳	進入中、被雷により前部胴体を損傷した。	
H19/4/27	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	那覇	東京国際	巡航中、第2エンジンの回転数が一時的に低下した。	
H19/4/28	スカイマーク	ボーイング式767-300型	東京国際	福岡	着陸時、第2エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
H19/4/29	琉球エア・コミューター	ブリテンノーマン式BN-2B-26型	粟国	那覇	進入中、プロペラのピッチ角の制御ができなくなった。	
H19/5/1	日本航空インターナショナル	ボーイング式777-200型	関西国際	ロンドン	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/5/2	日本航空インターナショナル	エアバス・インダストリー式A300B4-622R型	東京国際	青森	到着後の点検中、第2エンジン取付部の後部フェアリングのパネルのリベットに緩みが発見された。	
H19/5/4	日本航空インターナショナル	エアバス・インダストリー式A300B4-622R型	青森	東京国際	手荷物収納棚のドアを開けた際、ドアが脱落した。	
H19/5/4	スカイマーク	ボーイング式767-300型	東京国際	新千歳	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
H19/5/6	エア・ニッポン	エアバス・インダストリー式A320-200型	関西国際	鹿児島	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/5/6	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400型	-	-	重整備中、前方貨物室の消火剤放出ノズルが天井パネルに覆われているのが発見された。	
H19/5/7	北海道国際航空	ボーイング式767-300型	東京国際	新千歳	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/5/7	スカイマーク	ボーイング式737-800型	神戸	東京国際	飛行中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
H19/5/8	ジャルウェイズ	ボーイング式747-400型	バンコク	成田国際	到着後の点検中、第1エンジンのファンブレードに鳥衝突による損傷が発見された。	
H19/5/10	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400型	ニューヨーク	成田国際	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/5/10	エア・ニッポン	ボーイング式737-700型	青島	関西国際	乗客の乗機中、乗客座席取付の不良が発見された。	
H19/5/11	ジャルウェイズ	ボーイング式747-400型	成田国際	ホノルル	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/5/11	ジャルウェイズ	ボーイング式747-300型	関西国際	ホノルル	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/5/11	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	那覇	関西国際	巡航中、与圧制御装置に不具合が発生した。	イレギュラー運航
H19/5/12	琉球エア・コミューター	デ・ハビランド式DHC-8-103型	那覇	与論	出発のための地上走行中、客室の室内灯に不具合が発見された。	
H19/5/13	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	広島	東京国際	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/5/13	日本エアコミューター	サーブ式SAAB340B型	鹿児島	高松	到着後、第2エンジンを通常操作で停止できなかったため、代替操作で停止した。	
H19/5/13	日本エアコミューター	サーブ式SAAB340B型	高松	鹿児島	到着後、通常の操作手順で第2エンジンを停止できなかった。	
H19/5/13	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	大阪国際	松山	離陸直後、リキッドコンテナの蛇口が外れた。	
H19/5/14	エア・ネクスト	ボーイング式737-500型	宮崎	中部国際	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/5/14	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	プサン	関西国際	到着後の点検中、誤った飛行情報表示装置が取り付けられているのが発見された。	
H19/5/17	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	成田国際	クアラ Lumpur	巡航中、第1エンジンの滑油量が減少したため同エンジンを停止し目的地を那覇空港に変更した。	イレギュラー運航
H19/5/17	スカイマーク	ボーイング式767-300型	新千歳	東京国際	降下中、被雷により前脚格納ドア、左翼補助翼等を損傷した。	
H19/5/17	ジャルウェイズ	ボーイング式747-300型	成田国際	ホノルル	上昇中、操縦室の酸素供給システムの圧力指示が0となった。	イレギュラー運航

日付	報告会社名	航空機型式	出発地	到着地	事態の概要	備考
H19/5/18	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	関西国際	東京国際	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/5/18	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	石垣	那覇	離陸直後、第1エンジンの排気温度が運用限界を超過した。	
H19/5/18	全日本空輸	ボーイング式767-300型	高松	東京国際	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
H19/5/18	日本アジア航空	ボーイング式767-300型	成田国際	高雄	運航整備中、非常脱出誘導灯の一部が点灯しない不具合が発見された。	
H19/5/18	エアーニッポンネットワーク	ボンバルディア式DHC-8-402型	札幌(丘珠)	函館	離陸滑走中、第1エンジンの不具合を示す計器表示があった。	
H19/5/19	スカイマーク	ボーイング式737-800型	新千歳	東京国際	降下中、被雷により右側水平尾翼先端を損傷した。	
H19/5/19	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	種子島	鹿児島	離陸滑走中、抽気系統の不具合を示す計器表示があった。	
H19/5/20	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	那覇	鹿児島	最終進入コースへ誘導中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/5/20	全日本空輸	ボーイング式767-200型	香港	関西国際	到着後の点検で被雷による損傷が発見された。	
H19/5/20	スカイマーク	ボーイング式767-300型	東京国際	神戸	上昇中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
H19/5/21	スカイマーク	ボーイング式767-300型	神戸	東京国際	到着後の点検中、左翼高揚力装置の損傷が発見された。	
H19/5/21	全日本空輸	ボーイング式767-300型	大阪国際	長崎	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/5/21	全日本空輸	ボーイング式777-200型	大阪国際	東京国際	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/5/21	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	神戸	新千歳	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/5/21	オリエンタルエアブリッジ	ボンバルディア式DHC-8-201型	福江	長崎	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/5/21	エアーニッポンネットワーク	ボンバルディア式DHC-8-402型	新潟	大阪国際	着陸時、客室内の天井にある非常脱出口を示すライトのカバーが落下した。	
H19/5/22	全日本空輸	ボーイング式777-200型	成田国際	サンフランシスコ	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/5/22	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	成田国際	新千歳	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/5/22	全日本空輸	ボーイング式777-200型	東京国際	松山	視認進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/5/22	日本航空インターナショナル	エアバス・インダストリー式A300B4-622R型	秋田	東京国際	運航整備中、異物により第1エンジンのファンブレードの損傷が発見された。	
H19/5/22	北海道エアシステム	サブ式SAAB340B型	新千歳	釧路	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/5/22	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	-	-	定時整備中、隔壁の垂直部材に損傷が発見された。	
H19/5/22	日本航空インターナショナル	ボーイング式737-400型	那覇	福岡	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/5/23	エアーセントラル	フォッカー式F27マーク050型	新潟	中部国際	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/5/24	スカイマーク	ボーイング式737-800型	-	-	試験飛行前の点検で、前脚の自動展開の装置に不具合が発見された。	
H19/5/24	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	大阪国際	宮崎	離陸直後、両エンジンの抽気系統に不具合が発生した。	イレギュラー運航
H19/5/25	ジャルウェイズ	ボーイング式747-300型	ホノルル	関西国際	上昇中、機内放送装置に不具合が発生した。	
H19/5/26	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	-	-	エンジンの整備中、誤ったギアシャフトが取り付けられているのが発見された。	
H19/5/26	ギャラクシーエアラインズ	エアバス式A300F4-622R型	新千歳	関西国際	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
H19/5/27	日本航空インターナショナル	ボーイング式777-200型	東京国際	福岡	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/5/28	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	東京国際	宮崎	上昇中、発電系統の不具合を示すライトが点灯した。	
H19/5/29	オリエンタルエアブリッジ	ボンバルディア式DHC-8-201型	対馬	長崎	進入中、右主脚が正常に下りていないことと右主脚のドアが確実に閉じられていないことを示す表示があった。	
H19/5/31	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400型	成田国際	ロサンゼルス	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/5/31	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	成田国際	新千歳	最終進入コースへ誘導中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/5/31	日本航空インターナショナル	ボーイング式737-400型	那覇	関西国際	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/6/1	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400型	ニューヨーク	サンパウロ	運航整備中、非常脱出口を示すライトの1つが点灯しなかった。	
H19/6/2	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	松山	東京国際	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
H19/6/3	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	松山	大阪国際	離陸滑走中、抽気系統の不具合を示す計器表示があったため離陸を中止した。	
H19/6/4	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	松本	福岡	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/6/4	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	高知	名古屋(小牧)	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/6/4	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	大阪国際	大分	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/6/5	日本航空インターナショナル	ボーイング式737-400型	中部国際	福岡	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/6/5	全日本空輸	ボーイング式777-200型	北京	成田国際	離陸時、客室の天井パネルが脱落した。	

日付	報告会社名	航空機型式	出発地	到着地	事態の概要	備考
H19/6/5	日本エアコミューター	サブ式SAAB340B型	高松	鹿児島	着陸後の地上走行中、油圧系統の不具合を示すライトが点灯しその後自走が出来なくなった。	イレギュラー運航
H19/6/5	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	東京国際	那覇	運航整備中、誤った部品番号のドアモード選択レバーのカバーを装着した。	
H19/6/6	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	成田国際	上海(浦東)	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/6/7	全日本空輸	ボーイング式767-300型	岡山	新千歳	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
H19/6/8	オリエンタルエアブリッジ	ボンバルディア式DHC-8-201型	長崎	福江	離陸直後、脚の格納ドアが確実に閉じられていないことを示す表示があった。	イレギュラー運航
H19/6/8	ジャルエクスプレス	ダグラス式DC-9-81型	仙台	中部国際	進入中、被雷したため右側昇降舵端と後方胴体外板を損傷した。	
H19/6/10	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	ロンドン	成田国際	進入中、被雷したため機体外板を損傷した。	
H19/6/10	全日本空輸	ボーイング式777-300型	大阪国際	東京国際	進入中、被雷したため機体外板を損傷した。	
H19/6/10	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	福岡	東京国際	進入中、被雷したため機体外板を損傷した。	
H19/6/13	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400D型	東京国際	新千歳	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/6/13	全日本空輸	ボーイング式777-200型	新千歳	広島	離陸時、客室通路上の空調吹き出し口のパネルが脱落した。	
H19/6/14	日本航空インターナショナル	ダグラス式DC-9-81型	関西国際	帯広	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/6/14	全日本空輸	ボーイング式777-300型	-	-	定時整備中、乗客用酸素マスクの一部が正常に機能しない状態であることが発見された。	
H19/6/17	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	新千歳	中標津	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/6/17	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	那覇	石垣	上昇中、第2エンジンの排気ガス温度が運用限界を超過した。	
H19/6/18	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	東京国際	新千歳	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/6/18	全日本空輸	ボーイング式767-300型	-	-	委託先での整備中、操縦室内の非常用照明が点灯しなかった。	
H19/6/19	日本航空インターナショナル	ボーイング式737-400型	東京国際	岡山	上昇中、第2エンジンの排気ガス温度が運用限界を超過した。	
H19/6/19	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	石垣	那覇	上昇中、第2エンジンの排気ガス温度が運用限界を超過した。	
H19/6/20	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	中部国際	熊本	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/6/20	全日本空輸	ボーイング式777-200型	那覇	大阪国際	着陸時、客室通路上部のカバーが落下した。	
H19/6/20	全日本空輸	ボーイング式767-300型	大阪国際	松山	着陸時、左翼のスラット(高揚力装置)に不具合が発生し非対称な動作となった。	
H19/6/20	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	名古屋(小牧)	福岡	離陸後、与圧系統の不具合が発生したため、名古屋飛行場に引き返した。	イレギュラー運航
H19/6/21	日本航空インターナショナル	ボーイング式737-800型	ホノルル	マジェロ	離陸後、着陸装置を格納しようとしたが操作レバーを格納位置にできなかった。	
H19/6/21	日本航空インターナショナル	ボーイング式737-400型	福岡	那覇	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/6/22	全日本空輸	ボーイング式777-200型	東京国際	鹿児島	運用許容基準を適用した場合に荷物の搭載ができない貨物室に手荷物を搭載して運航した。	
H19/6/23	エアーセントラル	ボンバルディア式DHC-8-402型	中部国際	松山	進入中、両主脚の格納扉が意図せず開いた。	
H19/6/25	全日本空輸	ボーイング式767-300型	大阪国際	長崎	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/6/25	エアーニッポンネットワーク	ボンバルディア式DHC-8-402型	大阪国際	松山	降下中、主脚格納室扉が開いた。	
H19/6/26	全日本空輸	ボーイング式777-200型	大阪国際	福岡	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/6/27	スカイマーク	ボーイング式767-300型	新千歳	東京国際	離陸許可を受け離陸滑走開始後、他の航空機が滑走路を横断しようとするのを視認したため離陸を中止した。	重大インシデント
H19/6/27	全日本空輸	ボーイング式777-200型	東京国際	新千歳	管制許可を得て滑走路を横断した際、当該滑走路から離陸滑走を開始した他の航空機が離陸を中止した。	重大インシデント
H19/6/27	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	石垣	那覇	出発前の点検中、非常脱出誘導灯の一部が点灯しなかった。	
H19/6/27	エアトランセ	ビーチクラフト式1900D型	帯広	函館	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/6/27	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	関西国際	那覇	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/6/28	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400型	成田国際	香港	進入中、第3エンジンが一時的に停止した。	
H19/6/28	日本アジア航空	ボーイング式747-400型	成田国際	台北	点検中、誤った部品番号の携帯酸素ボトルが取り付けられている不具合が発見された。	
H19/6/29	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	マニラ	北九州	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
H19/6/29	スカイマーク	ボーイング式737-800型	新千歳	東京国際	運航整備中、非常脱出誘導灯の一部が点灯しない不具合が発見された。	
H19/6/30	日本航空インターナショナル	ボーイング式777-200型	東京国際	福岡	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/6/30	オリエンタルエアブリッジ	ボンバルディア式DHC-8-201型	彦岐	長崎	離陸直後、鳥衝突により機首部分を損傷した。	
H19/6/30	日本貨物航空	ボーイング式747-200B型	成田国際	香港	着陸時、第2エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
H19/6/30	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	-	-	整備中、左右の昇降舵の一部に被雷による損傷が発見された。	

日付	報告会社名	航空機型式	出発地	到着地	事態の概要	備考
H19/7/1	エアーニッポンネットワーク	ボンバルディア式DHC-8-314型	中標津	札幌(丘珠)	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/7/2	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400D型	東京国際	那覇	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/7/2	全日本空輸	ボーイング式777-200型	上海(浦東)	成田国際	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/7/2	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-400型	熊本	大阪国際	上昇中、燃料油量計の表示に不具合が発生したため目的地を変更した。	イレギュラー運航
H19/7/3	北海道エアシステム	サーブ式SAAB340B型	釧路	札幌(丘珠)	飛行中、右主脚の内側の格納扉が意図せずに開いたため目的地を変更した。	イレギュラー運航
H19/7/3	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	-	-	耐空検査中、右翼高揚力装置の上面に損傷が発見された。	
H19/7/4	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400D型	東京国際	那覇	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/7/4	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	東京国際	小松	乱気流の中を進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/7/4	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	東京国際	熊本	進入中、被雷により左後方胴体外板と方向舵後縁を損傷した。	
H19/7/4	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	神戸	東京国際	進入中、機内放送ができなくなった。	
H19/7/5	日本航空インターナショナル	エアバス・インダストリー式A300B4-622R型	東京国際	帯広	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/7/5	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	東京国際	長崎	上昇中、中央燃料タンクの燃料油量計の表示に不具合が発生した。	
H19/7/5	日本エアコミューター	サーブ式SAAB340B型	鹿児島	奄美	飛行中、氷を吸引し第1エンジンの圧縮機のブレードが損傷しトルクが低下した。	イレギュラー運航
H19/7/5	エアーセントラル	ボンバルディア式DHC-8-402型	福岡	中部国際	上昇中、主脚格納室扉が閉じていないことを示すライトが点灯した。	
H19/7/6	日本航空インターナショナル	エアバス・インダストリー式A300B4-622R型	東京国際	青森	降下中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/7/6	日本航空インターナショナル	エアバス・インダストリー式A300B4-622R型	東京国際	高松	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/7/6	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	-	-	燃料補給中、第2燃料タンクの燃料油量計の表示が誤っていたため燃料があふれた。	
H19/7/6	全日本空輸	ボーイング式767-300型	鹿児島	大阪国際	着陸時、第2エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
H19/7/7	日本航空インターナショナル	ボーイング式737-800型	関西国際	大連	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/7/7	日本貨物航空	ボーイング式747-200B型	関西国際	香港	到着時、主貨物室扉を開くための機構が損傷していたため当該扉が開かなかった。	
H19/7/8	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	那覇	鹿児島	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/7/8	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	鹿児島	屋久島	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/7/9	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400型	成田国際	シカゴ	上昇中、客室与圧系統に不具合が発生した。	イレギュラー運航
H19/7/9	北海道国際航空	ボーイング式767-300型	新千歳	東京国際	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/7/9	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	長崎	東京国際	上昇中、発電機の1つに不具合が発生したため配電系統から切り離し飛行した。	
H19/7/9	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	東京国際	新千歳	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/7/10	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	長崎	名古屋(小牧)	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/7/10	全日本空輸	ボーイング式777-200型	大阪国際	那覇	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/7/10	全日本空輸	ボーイング式767-300型	富山	東京国際	着陸後の地上走行中、客室内通路上部の非常灯のカバーが脱落した。	
H19/7/11	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	福岡	東京国際	降下中、高揚力装置展開時に運用限界速度を超過した。	
H19/7/12	全日本空輸	ボーイング式747-400型	那覇	東京国際	乱気流により機体前方のギャレー内で作業中の客室乗務員が転倒し骨折した。	航空事故
H19/7/12	全日本空輸	ボーイング式777-200型	東京国際	大阪国際	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/7/12	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	ハノイ	成田国際	上昇中、配電系統の一部に不具合が発生した。	イレギュラー運航
H19/7/12	日本航空インターナショナル	ダグラス式MD-90-30型	大阪国際	新潟	進入中、被雷により左側昇降舵を損傷した。	
H19/7/12	日本アジア航空	ボーイング式747-400型	台北	成田国際	進入中、第3エンジンが停止する計器表示があり、推力が低下した後、再始動した。	
H19/7/15	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	シンガポール	バンコク	離陸滑走時、異物吸引により第2エンジンに異音が発生し、機体が振動した。	イレギュラー運航
H19/7/16	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	那覇	石垣	上昇中、第2燃料タンクの燃料量表示に不具合が発生した。	
H19/7/17	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-300型	-	-	整備中、誤った部品番号の中央燃料タンク左側燃料投棄ポンプが装着されているのが発見された。	
H19/7/18	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-200B型	成田国際	アンカレッジ	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/7/19	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	成田国際	福岡	出発前の点検中、右側前方荷物箱に予備の幼児用救命胴衣が搭載されるべきところ、大人用救命胴衣が搭載されているのが発見された。	
H19/7/19	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	宮崎	大阪国際	上昇中、客室内与圧系統に不具合が発生したことを示すライトが点灯したため、飛行計画高度よりも低い高度で飛行を継続した。	
H19/7/20	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	成田国際	サンフランシスコ	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	

日付	報告会社名	航空機型式	出発地	到着地	事態の概要	備考
H19/7/20	日本航空インターナショナル	エアバス・インダストリー式A300B4-622R型	青森	東京国際	到着後の点検中、鳥衝突により第2エンジンのファンブレードに損傷が発見された。	
H19/7/20	日本航空インターナショナル	エアバス・インダストリー式A300B4-622R型	東京国際	徳島	進入中、管制機関から指示された進入経路から逸脱した。	
H19/7/20	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	福岡	那覇	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/7/20	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-200B型	香港	中部国際	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/7/20	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	鹿児島	与論	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/7/21	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	成田国際	アムステルダム	離陸後上昇中、勘違いにより標準計器出発方式の高度制限を超過した。	
H19/7/21	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	大阪国際	熊本	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/7/21	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	熊本	東京国際	着陸後の点検で、第2エンジンに鳥衝突による損傷が発見された。	
H19/7/23	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	神戸	新千歳	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/7/23	オリエンタルエアブリッジ	ボンバルディア式DHC-8-201型	対馬	長崎	巡航中、防火系統の不具合が発生した。	
H19/7/23	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	大阪国際	大分	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/7/24	日本航空インターナショナル	ダグラス式MD-90-30型	東京国際	北九州	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/7/24	スカイマーク	ボーイング式737-800型	東京国際	神戸	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/7/25	日本航空インターナショナル	ボーイング式737-400型	那覇	福岡	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/7/26	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	那覇	石垣	着陸後の整備で、第2エンジンの逆推力装置に誤った部品番号の構成部品(カスケード・ベイン)が装着されているのが発見された。	
H19/7/27	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400型	サンフランシスコ	成田国際	離陸時、左側主脚の不具合を示す計器表示があった。	イレギュラー運航
H19/7/27	日本航空インターナショナル	エアバス・インダストリー式A300B4-622R型	広島	東京国際	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/7/29	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	東京国際	長崎	降下中、各種警告灯が点灯し第1エンジンが停止した。	イレギュラー運航
H19/7/29	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	-	-	出発スポイトへ牽引中、エンジン覆いに剥離が発見された。	
H19/7/30	スカイマーク	ボーイング式767-300型	那覇	東京国際	降下中、被雷により機体及び第1エンジンを損傷した。	
H19/8/1	全日本空輸	ボーイング式767-300型	大分	東京国際	着陸時、第2エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
H19/8/1	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	那覇	福岡	離陸後上昇中、第1エンジンのエンジン排気ガス温度が、運用限界を超過した。	
H19/8/2	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	東京国際	長崎	着陸後の点検で、第1エンジンのファンブレードに鳥衝突による損傷が発見された。	
H19/8/2	エアーニッポンネットワーク	ボンバルディア式DHC-8-314型	札幌(丘珠)	函館	上昇中、前脚が正常に格納されていないこと及び格納室扉が閉まっていないことを示すライトが点灯したため、丘珠空港に引き返した。	イレギュラー運航
H19/8/4	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	ソウル(仁川)	中部国際	地上走行中、高揚力装置の不具合を示す表示があったため、点検を行ったところ、左内側フラップが胴体外板と接触して損傷しているのが発見された。	
H19/8/4	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	大阪国際	松山	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/8/4	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	東京国際	長崎	巡航中、第1燃料タンクの表示に不具合が発生した。	
H19/8/4	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	松本	大阪国際	進入中、プロペラ・ブレードから腐食ガードが剥がれ、胴体外板を損傷した。	
H19/8/5	日本航空インターナショナル	エアバス・インダストリー式A300B4-622R型	東京国際	釧路	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/8/5	全日本空輸	ボーイング式767-300型	成田国際	上海(浦東)	進入復行中、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
H19/8/6	ジャルウェイズ	ボーイング式747-300型	成田国際	デンバサール	着陸時、第3エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
H19/8/6	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	東京国際	長崎	巡航中、第2発電機の不具合を示すライトが点灯した。	
H19/8/6	全日本空輸	ボーイング式767-300型	-	-	定時整備中、後方貨物室の煙検知装置の接続部に、除去すべきビニール製の栓が取り付けられているのが発見された。	
H19/8/6	スカイマーク	ボーイング式767-300型	-	-	整備作業中、高揚力装置の代替操作を行ったところ、不作動となる不具合が発生した。	
H19/8/6	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	北京	成田国際	巡航中、非常脱出スライドの不具合を示す計器表示があった。	
H19/8/7	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	成田国際	ワシントンD.C.	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/8/7	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	福岡	対馬	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/8/7	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	東京国際	小松	着陸時、客室天井の蛍光灯用カバーが落下した。	
H19/8/7	スカイマーク	ボーイング式767-300型	新千歳	東京国際	運航整備中、右後方燃料ポンプに不具合が発生した。	
H19/8/8	ジャルウェイズ	ボーイング式747-400型	シドニー	成田国際	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/8/8	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	中部国際	アムステルダム	着陸後、フラップを上げている際、フラップが停止する不具合が発生した。	
H19/8/9	日本航空インターナショナル	ボーイング式737-400型	神戸	鹿児島	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	

日付	報告会社名	航空機型式	出発地	到着地	事態の概要	備考
H19/8/9	エアージャパン	ボーイング式767-300型	大連	成田国際	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/8/10	スカイマーク	ボーイング式737-800型	神戸	那覇	飛行中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
H19/8/11	スカイマーク	ボーイング式737-800型	新千歳	東京国際	飛行中、航空機衝突防止装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
H19/8/12	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400D型	新千歳	東京国際	巡航中、抽気系統の不具合を示す計器表示があり、飛行後に詳細点検を行ったところ、抽気空気漏洩を検知するための熱スイッチが取り付けられていないのが発見された。	
H19/8/13	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	成田国際	サンフランシスコ	離陸滑走中、第2エンジンに不具合が発生したため、当該エンジンを停止し、成田国際空港に引き返した。	イレギュラー運航
H19/8/13	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	アムステルダム	成田国際	運航整備中、第2エンジンの逆推力装置の覆いの一部に損傷が発見された。	
H19/8/13	ジャルエクスプレス	ダグラス式DC-9-81型	鹿児島	大阪国際	到着後の点検中、左主脚格納扉の一部に損傷が発見された。	
H19/8/13	北海道国際航空	ボーイング式767-300型	東京国際	函館	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
H19/8/14	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-300型	プリズペン	成田国際	出発時及びベルトサイン消灯にドアモードが自動位置であることを確認したが、到着後、ドアモードが手動位置になっていた。	
H19/8/14	日本航空インターナショナル	ボーイング式777-200型	大阪国際	東京国際	MEL(運用許容基準)を適用した運航で、MELで定められた飛行速度を超えて運航を行った。	
H19/8/15	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	東京国際	鹿児島	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/8/15	スカイマーク	ボーイング式767-300型	-	-	旅客降機後、非常脱出口を示すライトのカバーが外れ、コネクタが抜けている不具合が発見された。	
H19/8/16	スカイマーク	ボーイング式767-300型	福岡	東京国際	運航整備中、第2エンジンの逆推力装置の覆いが正しい位置に装着されていない不具合が発見された。	
H19/8/17	日本航空インターナショナル	ボーイング式777-300型	東京国際	鹿児島	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/8/17	日本航空インターナショナル	ボーイング式777-300型	新千歳	東京国際	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/8/18	スカイマーク	ボーイング式737-800型	新千歳	東京国際	飛行中、脚格納室の火災警報が作動した。	
H19/8/19	日本航空インターナショナル	ボーイング式737-800型	関西国際	広州	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/8/19	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	-	-	点検中、客室乗務員用酸素マスク収納扉が開かなかった。	
H19/8/19	スカイマーク	ボーイング式737-800型	新千歳	東京国際	飛行中、脚格納室の火災警報が作動した。	
H19/8/20	日本航空インターナショナル	ダグラス式DC-9-87型	宮崎	大阪国際	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/8/21	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	長崎	中部国際	脚下げ操作を実施したが、主脚が脚下げ位置で固定されていないことを示すライトが点灯し続けた。	
H19/8/21	エアーニッポンネットワーク	ボンバルディア式DHC-8-402型	-	-	部品管理業務を実施中、当該機に誤った部品番号の飛行管理システムが装着されているのが発見された。	
H19/8/22	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	福岡	中部国際	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/8/22	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400型	成田国際	中部国際	着陸時、鳥衝突により左翼外側高揚力装置前縁部を損傷した。	
H19/8/23	日本航空インターナショナル	ボーイング式737-800型	東京国際	宮崎	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/8/23	全日本空輸	ボーイング式747-400型	東京国際	新千歳	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/8/23	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	那覇	神戸	水平飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/8/23	スカイマーク	ボーイング式767-300型	東京国際	神戸	到着後の点検中、非常脱出口を示すライトが点灯しない不具合が発見された。	
H19/8/23	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	成田国際	大阪国際	離陸後、エアコン吹き出し口の格子が脱落した。	
H19/8/23	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	東京国際	熊本	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/8/25	日本航空インターナショナル	ダグラス式MD-90-30型	秋田	東京国際	離陸後、脚上げ操作を実施したが、全ての脚が格納されなかった。	イレギュラー運航
H19/8/25	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	松本	福岡	飛行中、プロペラの回転数を調整する装置に不具合が発生した。	イレギュラー運航
H19/8/27	スカイマーク	ボーイング式737-800型	新千歳	東京国際	運航整備中、被雷による機体及び水平尾翼前縁の損傷が発見された。	
H19/8/28	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	東京国際	神戸	上昇中、客室内与圧系統に不具合が発生した。	イレギュラー運航
H19/8/28	全日本空輸	ボーイング式767-300型	東京国際	山口宇部	交換作業において、誤った部品番号の慣性航法装置の部品を取り付けた。	
H19/8/29	エアーニッポンネットワーク	ボンバルディア式DHC-8-314型	札幌(丘珠)	中標津	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/8/30	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	鹿児島	中部国際	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/8/30	スカイマーク	ボーイング式737-800型	神戸	那覇	飛行前点検中、副操縦士側の側面窓の内側ガラスに亀裂が入っているのが発見された。	
H19/8/30	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	長崎	東京国際	運航整備中、左翼外側高揚力装置の後縁部に損傷が発見された。	
H19/8/31	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400型	成田国際	アンカレッジ	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/8/31	全日本空輸	ボーイング式767-300型	新千歳	中部国際	離陸後、鳥の群れに衝突し、第2エンジンのファンブレード及び左右の高揚力装置を損傷した。	
H19/8/31	全日本空輸	ボーイング式767-300型	成田国際	杭州	着陸時、第2エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	

日付	報告会社名	航空機型式	出発地	到着地	事態の概要	備考
H19/9/1	スカイマーク	ボーイング式767-300型	-	-	運航整備中、ブレーキ温度が高温を示す計器表示があった。	
H19/9/2	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400型	成田国際	サンフランシスコ	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/9/2	全日本空輸	ボーイング式767-300型	上海(浦東)	関西国際	着陸時、第2エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
H19/9/2	エアーニッポンネットワーク	ボンバルディア式DHC-8-314型	札幌(丘珠)	釧路	上昇中、脚上げ位置でロックさせていないことを示すライトが数回点滅した。	
H19/9/3	日本航空インターナショナル	エアバス・インダストリー式A300B4-622R型	長崎	東京国際	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/9/3	ジャルウェイズ	ボーイング式747-300型	成田国際	デンバサル	着陸時、逆推力装置のレバーを最大に出来なかった。	
H19/9/4	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	福岡	松本	離陸後、脚上げ操作を実施したが、全ての脚が格納されなかった。	イレギュラー運航
H19/9/5	全日本空輸	ボーイング式777-200型	成田国際	バンコク	離陸後、第1エンジンに不具合が発生した。	イレギュラー運航
H19/9/5	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	東京国際	那覇	着陸時、第3エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
H19/9/5	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	高知	名古屋(小牧)	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/9/5	ジャルウェイズ	ボーイング式747-300型	ホノルル	成田国際	機体左側扉構造に損傷が発見された。	
H19/9/5	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	東京国際	東京国際	試験飛行中、客室の酸素マスクを落下させる試験を行ったが、客室乗務員用の酸素マスクの一部が落下しなかった。	
H19/9/5	北海道国際航空	ボーイング式737-400型	東京国際	新千歳	進入中、高揚力装置展開時に運用限界を超過した。	
H19/9/6	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	那覇	那覇	検査飛行中、第1エンジンの滑油圧力が低下した。	
H19/9/6	全日本空輸	ボーイング式777-300型	東京国際	那覇	上昇中、両エンジンの排気ガス温度が運用限界を超過した。	イレギュラー運航
H19/9/6	エアーニッポンネットワーク	ボンバルディア式DHC-8-314型	中標津	札幌(丘珠)	上昇中、前脚格納室扉が開いていることを示す計器表示が一時的に点灯した。	
H19/9/6	エアーニッポンネットワーク	ボンバルディア式DHC-8-314型	函館	札幌(丘珠)	上昇中、前脚格納室扉が開いていることを示す計器表示が一時的に点灯した。	
H19/9/7	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-300型	成田国際	プリズベン	飛行後の点検中、左翼前縁高揚力装置の一部が欠損しているのが発見された。	
H19/9/7	北海道国際航空	ボーイング式767-300型	東京国際	函館	進入中、方向舵の不具合を示す計器表示があった。	
H19/9/7	全日本空輸	ボーイング式747-400型	-	-	売却整備中、誤った機内アナウンス用テープが挿入されているのが発見された。	
H19/9/7	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	東京国際	新千歳	飛行後の点検中、鳥衝突により第1エンジンのファンブレードに損傷が発見された。	
H19/9/7	日本航空インターナショナル	ダグラス式DC-9-87型	大阪国際	秋田	降下中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/9/7	スカイマーク	ボーイング式767-300型	福岡	東京国際	運航整備中、右前方ドア外側の非常脱出スライド用照明灯が点灯しない不具合が発見された。	
H19/9/8	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	東京国際	美保	視認進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/9/9	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	石見	東京国際	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/9/10	日本航空インターナショナル	ボーイング式777-300型	東京国際	函館	飛行後の点検中、第1エンジンのファンブレードに異物による損傷が発見された。	
H19/9/10	エアーニッポン	エアバス式A320-211型	東京国際	能登	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/9/11	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	与論	鹿児島	上昇中、高揚力装置の格納を失念し、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
H19/9/13	日本航空インターナショナル	ダグラス式MD-90-30型	東京国際	松山	離陸後、前脚を格納できなかった。	イレギュラー運航
H19/9/15	スカイマーク	ボーイング式767-300型	新千歳	東京国際	上昇中、ブレーキのアンチスキッド機能の不具合を示す計器表示があった。	
H19/9/15	全日本空輸	ボーイング式767-300型	大阪国際	鹿児島	周回進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/9/18	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	美保	東京国際	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/9/18	全日本空輸	ボーイング式767-300型	長崎	東京国際	巡航中、操縦室左側窓に亀裂が発生した。	イレギュラー運航
H19/9/18	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	香港	成田国際	整備中、右翼後縁高揚力装置の損傷が発見された。	
H19/9/18	朝日航洋	シコルスキー式S-76C型	東富士場外	田原場外	離陸前の点検中、発電機の1つが機能しなくなった。	
H19/9/18	日本エアコミューター	サーブ式SAAB340B型	鹿児島	鹿児島	訓練飛行中、エンジンのトルクが運用限界を超えた。	
H19/9/19	エアジャパン	ボーイング式767-300ER型	成田国際	大連	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/9/20	全日本空輸	ボーイング式767-300型	那覇	広島	上昇中、第1エンジンの出力が一時的に低下した。	イレギュラー運航
H19/9/20	全日本空輸	ボーイング式777-200型	広島	東京国際	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/9/20	全日本空輸	ボーイング式767-300型	東京国際	高知	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/9/23	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	熊本	東京国際	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/9/23	オリエンタルエアブリッジ	ボンバルディア式DHC-8-201型	長崎	鹿児島	エンジン始動前、火災検知器の不具合を示すライトが点灯した。	
H19/9/25	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300F型	ペインフィールド	アンカレッジ	空輸飛行中、総燃料量を示す計器表示に不具合が発生した。	

日付	報告会社名	航空機型式	出発地	到着地	事態の概要	備考
H19/9/25	日本エアコミューター	サブ式SAAB340B型	松山	福岡	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/9/26	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	函館	東京国際	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/9/26	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	鹿児島	福岡	離陸後、管制から指示された高度を超えて上昇した。	
H19/9/26	エアーニッポンネットワーク	ボンバルディア式DHC-8-402型	長崎	長崎	離着陸訓練中、機体が着地していることを示すセンサーの不具合を示すライトが一時的に点灯したため、離陸を中止した。	
H19/9/27	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	那覇	石垣	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/9/27	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400型	トロント	成田国際	巡航中、第3エンジンのオイル温度が高くなったため、同エンジンを停止した。	
H19/9/27	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	東京国際	久米島	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/9/27	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	鹿児島	屋久島	離陸滑走中、第2エンジンの燃料温度が高いことを示す計器表示があったため、離陸を中止した。	
H19/9/27	エアージャパン	ボーイング式767-300型	香港	成田国際	進入中、着陸装置を下げたが、脚格納室扉が開いていることを示すライトが消灯しなかった。	
H19/9/28	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400型	上海(浦東)	成田国際	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/9/28	日本航空インターナショナル	ボーイング式737-800型	東京国際	山口宇部	飛行後の点検中、鳥衝突による右翼高揚力装置の前縁に損傷が発見された。	
H19/9/28	スカイマーク	ボーイング式767-300型	福岡	東京国際	巡航中、推力操作に対する第2エンジンの反応が低下し、一時的に推力が左右非対称になった。	
H19/9/28	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	関西国際	東京国際	進入中、飛行管理コンピュータの一部機能が不動作となった。	
H19/9/28	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	関西国際	東京国際	進入中、飛行管理コンピュータの一部機能が不動作となった。	
H19/9/29	日本航空インターナショナル	ボーイング式777-300型	大阪国際	那覇	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/9/29	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	小松	東京国際	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/9/29	日本航空インターナショナル	ボーイング式737-400型	成田国際	大阪国際	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/9/29	天草エアライン	デ・ハビランド式DHC-8-103型	福岡	天草	離陸滑走中、第2エンジンに不具合が発生したため、離陸を中止した。その後誘導路上で同エンジンが停止した。	
H19/9/29	スカイマーク	ボーイング式767-300型	東京国際	福岡	飛行中、前方貨物室扉が完全に閉じられていないことを示す計器表示が一時的に点灯した。	
H19/9/30	スカイマーク	ボーイング式767-300型	福岡	東京国際	飛行中、前方貨物室扉が完全に閉じられていないことを示す計器表示が一時的に点灯した。	
H19/9/30	スカイマーク	ボーイング式767-300型	新千歳	東京国際	飛行中、前方貨物室扉が完全に閉じられていないことを示す計器表示が一時的に点灯した。	
H19/9/30	スカイマーク	ボーイング式767-300型	福岡	東京国際	飛行中、前方貨物室扉が完全に閉じられていないことを示す計器表示が数回に点灯した。	
H19/9/30	全日本空輸	ボーイング式767-300型	-	-	重整備中、乗客用の酸素マスクの一部が落下しなかった。	
H19/10/1	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400型	ニューヨーク	成田国際	運航整備中、右翼高揚力装置に異物による損傷が発見された。	
H19/10/1	全日本空輸	ボーイング式767-300型	大阪国際	松山	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/10/2	日本航空インターナショナル	エアバス・インダストリー式A300B4-622R型	東京国際	帯広	降下中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/10/2	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	北九州	東京国際	運航整備中、エンジンの火災検知器に不具合が発生した。	
H19/10/2	全日本空輸	ボーイング式767-300型	関西国際	函館	飛行中、化粧室内の酸素マスク収納部位にビニールテープが貼付されているのが発見された。	
H19/10/3	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	山形	新千歳	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/10/3	エアージャパン	ボーイング式767-300型	ホノルル	成田国際	到着後、貨物室床面の最大荷重を超える貨物が搭載されているのが発見された。	
H19/10/3	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	東京国際	宮崎	上昇中、管制から指示された高度を超過し上昇した。	
H19/10/4	日本航空インターナショナル	ボーイング式737-800型	東京国際	関西国際	到着後の点検中、機体尾部の損傷が発見された。	
H19/10/4	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	-	-	受入整備中、脱出スライドを展開させるためのボルトに栓がされているのが発見された。	
H19/10/5	全日本空輸	ボーイング式777-200型	バンコク	成田国際	到着後、第1エンジンを通常の手順で停止できなかった。	
H19/10/6	スカイマーク	ボーイング式767-300型	東京国際	福岡	上昇中及び着陸後、前方機器室ドアが完全に閉じていないことを示す計器表示があった。	
H19/10/6	スカイマーク	ボーイング式767-300型	福岡	東京国際	上昇中、前方機器室ドアが完全に閉じていないことを示す計器表示があった。	
H19/10/7	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	関西国際	新千歳	着陸時、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
H19/10/7	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	名古屋(小牧)	熊本	離陸直後、客室内の照明灯のカバーが脱落した。	
H19/10/8	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-200B型	アンカレッジ	成田国際	到着後の点検中、前縁高揚力装置等に損傷が発見された。	
H19/10/9	スカイマーク	ボーイング式767-300型	福岡	東京国際	上昇中及び降下中、前方機器室ドアが完全に閉じていないことを示す計器表示があった。	
H19/10/10	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	那覇	宮古	巡航中、副操縦士側の操縦室窓に亀裂が発生した。	イレギュラー運航
H19/10/10	スカイマーク	ボーイング式767-300型	那覇	東京国際	離陸中及び降下中、前方機器室ドアが完全に閉じていないことを示す計器表示があった。	
H19/10/10	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	東京国際	熊本	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	

日付	報告会社名	航空機型式	出発地	到着地	事態の概要	備考
H19/10/11	エア・ニッポン	ボーイング式737-500型	那覇	石垣	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/10/11	琉球エア・コンピューター	ボンバルディア式DHC-8-314型	那覇	久米島	離陸滑走中、操縦系統に不具合が発生した。	イレギュラー運航
H19/10/13	全日本空輸	ボーイング式777-200型	東京国際	松山	降下中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/10/13	日本航空インターナショナル	ダグラス式MD-90-30型	花巻	新千歳	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/10/14	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	関西国際	アムステルダム	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/10/14	日本貨物航空	ボーイング式747-200B型	成田国際	アンカレッジ	着陸時、第3エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
H19/10/15	日本航空インターナショナル	ボーイング式737-400型	那覇	東京国際	地上走行中、火災警報装置に不具合が発生した。	
H19/10/16	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	東京国際	美保	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/10/17	日本航空インターナショナル	ボーイング式777-200型	福岡	東京国際	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/10/17	日本貨物航空	ボーイング式747-200B型	ニューヨーク	アンカレッジ	着陸時、第2エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
H19/10/17	日本貨物航空	ボーイング式747-200B型	サンフランシスコ	アンカレッジ	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
H19/10/17	新日本ヘリコプター	富士ベル式204B-2型	-	-	飛行間点検中、エンジン取付部が破損しているのが発見された。	
H19/10/18	エア・セントラル	ボンバルディア式DHC-8-402型	対馬	福岡	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/10/19	ジャルエクスプレス	ダグラス式DC-9-81型	仙台	大阪国際	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/10/20	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	宮古	那覇	運航整備中、鳥衝突による第1エンジンのファンブレードの損傷が発見された。	
H19/10/20	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	那覇	関西国際	着陸許可を受け進入中、他の航空機が滑走路に侵入した。	重大インシデント
H19/10/21	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-200型	新千歳	福岡	離陸後、脚が収納されていないことを示すライトが点灯した。	イレギュラー運航
H19/10/22	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	福岡	東京国際	離陸直後、非常口を示すライトのカバーが脱落した。	
H19/10/22	日本エア・コンピューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	大阪国際	種子島	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/10/22	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	東京国際	東京国際	試験飛行中、緊急機内アナウンスが作動しなかった。	
H19/10/24	日本航空インターナショナル	エアバス・インダストリー式A300B4-622R型	東京国際	広島	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/10/24	日本エア・コンピューター	サーブ式SAAB340B型	鹿児島	岡山	離陸滑走中、エンジン推力を調整する装置が正常であることを示すライトが点灯しなかった。	
H19/10/25	日本航空インターナショナル	エアバス・インダストリー式A300B4-622R型	東京国際	高松	離陸後、鳥衝突により第1エンジンのファンブレードを損傷した。	
H19/10/25	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400型	サンフランシスコ	ロサンゼルス	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/10/25	エクセル航空	シコルスキー式S-76A型	浦安ヘリポート	浦安ヘリポート	着陸時、左主脚が確実に下りていることを示すライトが点灯しなかった。	
H19/10/25	全日本空輸	ボーイング式767-300型	那覇	成田国際	自動操縦で進入中、突然機体が左傾斜となった。	
H19/10/26	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	大阪国際	仙台	降下中、副操縦士席側の窓ガラスにくもの巣状の損傷が発生した。	
H19/10/27	スカイマーク	ボーイング式737-800型	東京国際	神戸	運航整備中、第1エンジンの火災検知器のテストを行う装置が作動しなかった。	
H19/10/27	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	杭州	成田国際	進入中、機体が動揺した際、乗客1名が骨折した。	航空事故
H19/10/28	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	東京国際	岡山	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/10/28	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400D型	東京国際	新千歳	出発前の点検中、非常脱出誘導灯の一部が点灯しなかった。	
H19/10/28	スカイマーク	ボーイング式767-300型	那覇	東京国際	離陸時、非常口を示すライトのカバーが脱落した。	
H19/10/28	日本航空インターナショナル	ボーイング式777-300型	-	-	補助動力装置の整備中、誤った部品番号の部品が装着されているのが発見された。	
H19/10/29	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	クアラルンプール	関西国際	降下中、左外側の補助翼が作動しなかった。	
H19/10/30	全日本空輸	ボーイング式767-300型	広島	那覇	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/10/30	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	ロンドン	成田国際	着陸時、客室内の空気吹き出し口のカバーが落下した。	
H19/10/30	全日本空輸	ボーイング式777-200型	東京国際	東京国際	試験飛行後の整備中、乗客用酸素マスクケーブルの取り付けが誤っていたため、当該酸素マスクが正常に機能しない不具合を発見された。	
H19/10/30	日本航空インターナショナル	エアバス・インダストリー式A300B4-622R型	東京国際	鹿児島	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
H19/10/31	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	新潟	那覇	着陸時、第2エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
H19/10/31	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	-	-	定時整備中、右主翼上の非常脱出用のスライドを展開するためのボルトが空である不具合が発見された。	
H19/10/31	オリエンタルエアブリッジ	ボンバルディア式DHC-8-201型	長崎	宮崎	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/11/1	全日本空輸	ボーイング式767-300型	-	-	運航整備中、左翼高揚力装置の表面に損傷が発見された。	
H19/11/2	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	宮崎	宮崎	耐空検査中、試験のため手動により脚下げを行ったところ、左主脚が確実に降りていることを示すライトが点灯しなかった。	

日付	報告会社名	航空機型式	出発地	到着地	事態の概要	備考
H19/11/3	スカイマーク	ボーイング式767-300型	神戸	東京国際	着陸した際、サービスカートが飛び出し、乗客に衝突したことにより乗客1名が骨折した。	航空事故
H19/11/3	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	大阪国際	秋田	降下中、管制から指示された高度より低い高度まで降下した。	
H19/11/3	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	-	-	特別点検中、乗客用酸素マスクケーブルの取り付けが誤っていたため、当該酸素マスクが正常に機能しない不具合が発見された。	
H19/11/4	スカイマーク	ボーイング式767-300型	福岡	東京国際	離陸時、非常脱出用のスライドのカバーが脱落した。	
H19/11/5	スカイマーク	ボーイング式737-800型	新千歳	東京国際	進入中、航空機衝突防止装置の表示に不具合が発生した。	
H19/11/5	琉球エアコミューター	デ・ハビランド式DHC-8-103型	南大東	那覇	離陸滑走中、鳥衝突により離陸滑走を中止した。	
H19/11/6	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	関西国際	ソウル(仁川)	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/11/6	スカイマーク	ボーイング式767-300型	東京国際	福岡	着陸時、非常脱出スライドのカバーが脱落した。	
H19/11/7	日本アジア航空	ボーイング式747-400型	成田国際	高雄	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/11/7	スカイマーク	ボーイング式767-300型	東京国際	福岡	離陸時及び着陸時、非常脱出スライドのカバーが浮き上がった。	
H19/11/8	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	石垣	那覇	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
H19/11/8	全日本空輸	ボーイング式767-300型	福岡	中部国際	到着後、貨物室床面の最大荷重を超える貨物が搭載されているのが発見された。	
H19/11/8	日本航空インターナショナル	エアバス・インダストリー式A300B4-622R型	-	-	エンジンの整備中、誤った部品番号の滑油回収ポンプが装着されているのが発見された。	
H19/11/9	日本航空インターナショナル	ダグラス式DC-9-81型	新千歳	青森	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/11/9	スカイマーク	ボーイング式767-300型	神戸	東京国際	出発時、乗客の足の接触により非常脱出スライドのカバーが脱落した。	
H19/11/9	北海道国際航空	ボーイング式767-300型	東京国際	函館	上昇中、補助翼の作動を制限する装置に不具合が発生した。	
H19/11/9	エアーニッポンネットワーク	ボンバルディア式DHC-8-314型	稚内	札幌(丘珠)	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/11/10	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	沖永良部	鹿児島	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/11/10	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	関西国際	東京国際	出発前の点検中、非常脱出誘導灯の一部が点灯しなかった。	
H19/11/11	エアーニッポン	エアバス・インダストリー式A320-200型	福岡	中部国際	着陸許可を受け進入中、他の航空機が滑走路に侵入した。	重大インシデント
H19/11/12	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-300型	ソウル(金浦)	東京国際	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/11/13	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-300型	ソウル(金浦)	東京国際	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/11/13	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	東京国際	那覇	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/11/13	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	福岡	名古屋(小牧)	飛行後の点検中、左外側高揚力装置に損傷が発見された。	
H19/11/14	日本航空インターナショナル	エアバス・インダストリー式A300B4-622R型	東京国際	長崎	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/11/14	スカイマーク	ボーイング式737-800型	新千歳	東京国際	運航整備中、操縦室内にある携帯灯が点灯しない不具合が発見された。	
H19/11/14	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	福岡	那覇	運航整備中、第1エンジンのファンブレードに異物の衝突による損傷が発見された。	
H19/11/16	日本航空インターナショナル	ボーイング式737-400型	中部国際	福岡	水平飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/11/16	日本航空インターナショナル	ダグラス式DC-9-87型	南紀白浜	東京国際	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/11/16	スカイマーク	ボーイング式767-300型	神戸	東京国際	出発前の点検中、非常脱出装置の起動回路に不具合が発見された。	
H19/11/17	北海道国際航空	ボーイング式767-300型	新千歳	東京国際	飛行中、被雷により水平尾翼等を損傷した。	
H19/11/17	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-400型	鹿児島	中部国際	運航整備中、客室内の壁面パネルの取付位置が左右入れ替わっている不具合が発見された。	
H19/11/19	セントラルヘリコプターサービス	川崎式BK117C-2型	川崎医大場外	高梁15場外	飛行中、発電機の一つに不具合が発生した。	
H19/11/19	エアーセントラル	ボンバルディア式DHC-8-402型	新潟	大阪国際	巡航中、主脚格納室扉が閉じていないことを示すライトが点灯した。	
H19/11/20	全日本空輸	ボーイング式777-200型	東京国際	福岡	到着後、貨物室床面の最大荷重を超える貨物が搭載されているのが発見された。	
H19/11/20	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	東京国際	長崎	巡航中、二つの燃料計の指示に差異が生じた。	
H19/11/20	全日本空輸	ボーイング式767-300型	東京国際	秋田	降下中、気流の影響で失速警報装置が一時的に作動した。	
H19/11/22	日本航空インターナショナル	ボーイング式737-800型	大連	関西国際	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/11/22	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	東京国際	福岡	着陸時、第3エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
H19/11/22	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400D型	-	-	特別整備中、誤った番号の客室窓が装着されているのが発見された。	
H19/11/24	オリエンタルエアブリッジ	ボンバルディア式DHC-8-201型	福江	長崎	上昇中、与圧系統に不具合が発生した。	
H19/11/25	日本エアコミューター	サーブ式SAAB340B型	鹿児島	広島西	離陸滑走中、鳥が衝突したため離陸滑走を中止した。	
H19/11/25	日本航空インターナショナル	ダグラス式DC-9-81型	熊本	東京国際	出発前の点検中、第2エンジン取付部の部品に損傷が発見された。	

日付	報告会社名	航空機型式	出発地	到着地	事態の概要	備考
H19/11/26	日本航空インターナショナル	ダグラス式MD-90-30型	東京国際	北九州	出発時、客室乗務員の誤操作により脱出用スライドのカバーが浮き上がった。	
H19/11/26	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400型	アムステルダム	成田国際	運航整備中、誤った部品番号の空調システム部品が装着されているのが発見された。	
H19/11/26	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	鹿児島	東京国際	上昇中、予備電源系統に不具合が発生したことを示すライトが点灯した。	
H19/11/28	ジャルエクスプレス	ダグラス式DC-9-81型	大阪国際	花巻	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/11/28	全日本空輸	ボーイング式767-300型	熊本	東京国際	到着後の点検中、機体尾部の塗装の剥がれが発見された。	
H19/11/28	全日本空輸	エアバス式A320-214型	成田国際	アモイ	飛行中、急病人が発生したことにより目的地を変更した際、最大着陸重量を超過した状態で着陸した。	
H19/11/30	ヒラタ学園	ユーロコプター式EC135T1型	首里場外	読谷場外	飛行中、第1エンジンが停止した。	
H19/11/30	エアーニッポンネットワーク	ボンバルディア式DHC-8-402型	福岡	大阪国際	上昇中、右主脚格納室扉の不具合を示すライトが一時的に点灯した。	
H19/11/30	エアーニッポンネットワーク	ボンバルディア式DHC-8-402型	高知	関西国際	着陸時、ギャレーカートの施錠を失念したため当該カートが飛び出した。	
H19/12/1	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-400型	中部国際	熊本	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/12/2	全日本空輸	ボーイング式777-200型	東京国際	松山	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/12/2	全日本空輸	ボーイング式767-300型	東京国際	富山	進入中、被雷により客室通路上部の非常口照明のカバーが脱落した。	
H19/12/2	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-300型	東京国際	ソウル(金浦)	出発前の点検中、非常脱出誘導灯の一部が点灯しなかった。	
H19/12/2	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	那覇	那覇	試験飛行中、非常脚装置により脚を展開したが、当該装置を解除できず、脚を引き込むことができなかった。	
H19/12/3	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400型	ローマ	成田国際	運航整備中、左水平尾翼前縁に鳥の衝突による損傷が発見された。	
H19/12/3	日本航空インターナショナル	ボーイング式777-200型	東京国際	鹿児島	運航整備中、第2エンジンのファンブレードに鳥の衝突による損傷が発見された。	
H19/12/3	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	東京国際	熊本	離陸滑走中、客室右側翼上非常口の表示が脱落した。	
H19/12/3	朝日航洋	セスナ式560型	名古屋(小牧)	旭川	飛行中、第2燃料タンクの燃料量表示に一時的な不具合が発生した。	
H19/12/4	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	関西国際	シンガポール	着陸時、第2エンジンの逆推力装置が作動後収納できなかった。	
H19/12/4	日本航空インターナショナル	ボーイング式777-200型	ロンドン	関西国際	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/12/4	日本航空インターナショナル	ダグラス式DC-9-81型	東京国際	三沢	上昇中、補助翼の微調整系統が動かなくなったが、降下時に正常に戻った。	
H19/12/4	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	大分	大阪国際	巡航中、後方貨物室の扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があった。	
H19/12/4	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	福島	大阪国際	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/12/4	朝日航洋	セスナ式560型	富山	名古屋(小牧)	進入中、第2燃料タンクの燃料量表示に不具合が発生した。	
H19/12/5	全日本空輸	ボーイング式767-300型	東京国際	秋田	降下中、被雷により機体外板を損傷した。	
H19/12/6	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	新千歳	中部国際	離陸後、第2エンジンの滑油温度が上昇したため当該エンジンを停止し出発地に引き返した。	イレギュラー運航
H19/12/6	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400D型	新千歳	東京国際	到着後の点検中、左主翼の最内側のスポイラーの一部の脱落、左側水平尾翼前縁及び左内側高揚力装置に損傷が発見された。	
H19/12/6	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400型	成田国際	北京	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
H19/12/6	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	東京国際	長崎	巡航中、自動操縦装置に不具合が発生し、承認された巡航高度を逸脱した。	
H19/12/7	日本航空インターナショナル	ボーイング式737-800型	関西国際	ハノイ	到着後の点検中、機体尾部の損傷が発見された。	
H19/12/7	日本航空インターナショナル	エアバス・インダストリー式A300B4-622R型	東京国際	新千歳	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/12/7	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	仙台	福岡	到着後、貨物室床面の最大荷重を超える貨物が搭載されているのが発見された。	
H19/12/9	日本エアコミューター	サーブ式SAAB340B型	徳之島	奄美	離陸後脚上げ操作を実施したが、脚が確実に格納されていないことを示す計器表示があった。	
H19/12/10	日本トランスオシャン航空	ボーイング式737-400型	宮古	那覇	離陸滑走中、鳥衝突により第1エンジンのファンブレードを損傷した。	
H19/12/10	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	東京国際	大島	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/12/10	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	成田国際	大連	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/12/11	全日本空輸	ボーイング式767-300型	関西国際	香港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/12/11	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	北九州	東京国際	離陸直後、左右の補助翼に不具合が発生したことを示す計器表示があったため、北九州空港に引き返した。	イレギュラー運航
H19/12/11	スカイマーク	ボーイング式737-800型	-	-	定時整備中、乗客用の酸素マスクの一部が正常に機能しない状態である不具合が発見された。	
H19/12/12	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	広島	東京国際	運航整備中、鳥衝突による高揚力装置の損傷が発見された。	
H19/12/13	日本航空インターナショナル	ダグラス式MD-90-30型	東京国際	松山	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/12/13	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	中部国際	プサン	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/12/14	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	東京国際	熊本	進入中、左主脚が固定されていないことを示すライトが不点灯となる不具合が発生した。	

日付	報告会社名	航空機型式	出発地	到着地	事態の概要	備考
H19/12/16	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	那覇	関西国際	上昇中、第1エンジンの排気ガス温度が運用限界温度を超過した。	
H19/12/16	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	鹿児島	鹿児島	訓練飛行において離陸後脚上げ操作を実施したが、主脚の格納扉が確実に閉じられていないことを示すライトが点灯した。	
H19/12/16	東邦航空	エアロバス式AS365N2型	八丈島	青ヶ島場外	上昇中、第1エンジンの火災を示すライトが点灯した。	イレギュラー運航
H19/12/17	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	宮崎	東京国際	上昇中、第1燃料油量計が0を示した。	
H19/12/17	朝日航洋	セスナ式560型	名古屋(小牧)	旭川	飛行前点検中、右主翼前縁に損傷が発見された。	
H19/12/18	日本エアコミューター	サーブ式SAAB340B型	大阪国際	出雲	着陸した際、滑走路を逸脱し、その後誘導路上で停止して自ら地上走行できなくなった。	重大インシデント
H19/12/20	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	関西国際	東京国際	離陸後、航法システムの機能に不具合が発生した。	
H19/12/20	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	東京国際	関西国際	離陸後、航法システムの機能に不具合が発生した。	
H19/12/20	エアーセントラル	ボンバルディア式DHC-8-402型	中部国際	仙台	与圧装置を作動させないまま上昇し、与圧が低いことを示す警報が作動した。	
H19/12/22	スカイマーク	ボーイング式767-300型	-	-	定時整備中、非常脱出口を示すライト1ヶ所が点灯しなかった。	
H19/12/22	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	北九州	東京国際	着陸時、第2エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
H19/12/22	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	大阪国際	松山	到着後、前方扉に不具合が発生したため後方扉から乗客を降機させた。	
H19/12/23	全日本空輸	ボーイング式767-300型	関西国際	グアム	巡航中、着氷により補助翼の操作に不具合が発生した。	
H19/12/24	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	東京国際	関西国際	離陸後、航法システムの機能に不具合が発生した。	
H19/12/26	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	北九州	東京国際	離陸後、航法システムの機能に不具合が発生した。	
H19/12/26	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	北九州	東京国際	離陸後、航法システムの機能に不具合が発生した。	
H19/12/28	ヒラタ学園	ユーロコプター式EC135T2型	読谷場外	粟国	着陸時、機体尾部が地面に接触し、損傷した。	
H19/12/30	日本航空インターナショナル	エアバス・インダストリー式A300B4-622R型	高松	東京国際	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/12/30	エアーニッポンネットワーク	ボンバルディア式DHC-8-402型	大阪国際	松山	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/12/31	エアーニッポン	エアバス・インダストリー式A320-200型	能登	東京国際	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/12/31	日本航空インターナショナル	ボーイング式777-200型	福岡	東京国際	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H19/12/31	日本航空インターナショナル	ダグラス式MD-90-30型	大阪国際	長崎	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/1/1	日本航空インターナショナル	ボーイング式737-400型	岡山	東京国際	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/1/1	ジャルエクスプレス	ダグラス式DC-9-81型	熊本	大阪国際	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/1/1	セントラルヘリコプターサービス	川崎式BK117C-1型	倉敷中央病	川崎医大場	飛行中、燃料油量計に不具合が発生した。	
H20/1/1	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	大阪国際	庄内	進入中、被雷により左翼端を損傷した。	
H20/1/2	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	大館能代	東京国際	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/1/2	日本エアコミューター	サーブ式SAAB340B型	沖永良部	鹿児島	離陸準備中、第1エンジンに不具合が発生した。	
H20/1/2	ギャラクシーエアラインズ	エアバス・インダストリー式A300B4-622R型	-	-	特別点検中、方向舵に損傷が発見された。	
H20/1/4	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	北九州	東京国際	上昇中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
H20/1/4	日本航空インターナショナル	ダグラス式DC-9-81型	奄美	東京国際	運航整備中、左主脚ドアに損傷が発見された。	
H20/1/4	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-300型	成田国際	ソウル(仁川)	出発前の点検中、非常脱出誘導灯の一部が点灯しなかった。	
H20/1/6	ジャルウェイズ	ボーイング式747-300型	デンバサル	成田国際	飛行中、鳥衝突により左翼前縁高揚力装置を損傷した。	
H20/1/6	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	宮崎	東京国際	飛行中、対地接近警報装置が不作為となった。	
H20/1/7	日本航空インターナショナル	ダグラス式MD-90-30型	-	-	定時整備中、左後方の胴体に損傷が発見された。	
H20/1/7	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	新千歳	大阪国際	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/1/7	全日本空輸	ボーイング式767-300型	那覇	成田国際	着陸時、通路上のサインライトのカバーが脱落した。	
H20/1/7	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	関西国際	北京	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/1/8	エアーニッポンネットワーク	ボンバルディア式DHC-8-402型	大阪国際	新潟	進入中、被雷により機体を損傷した。	
H20/1/9	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	大阪国際	松山	上昇中、右主脚が確実に格納されていないこと及び右主脚格納室扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があったため、大阪国際空港に引き返した。	イレギュラー運航
H20/1/9	全日本空輸	ボーイング式767-300型	那覇	福岡	着陸時、第2エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
H20/1/9	エアージャパン	ボーイング式767-300型	成田国際	シンガポール	進入復行中、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	

日付	報告会社名	航空機型式	出発地	到着地	事態の概要	備考
H20/1/10	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	東京国際	鹿児島	進入中、各種警告灯が点灯し、機長側の飛行状態及び飛行に関する情報が表示されなくなった。	
H20/1/10	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400型	成田国際	香港	着陸時、第3エンジンの逆推力装置が作動後、収納できなくなった。	
H20/1/10	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400型	成田国際	成田国際	試験飛行中、誤った部品番号の化粧室用の酸素マスクが装着しているのが発見された。	
H20/1/11	全日本空輸	ボーイング式767-300型	大阪国際	福岡	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/1/12	日本航空インターナショナル	ボーイング式737-800型	北九州	東京国際	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/1/12	日本航空インターナショナル	エアバス・インダストリー式A300B4-622R型	東京国際	青森	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/1/12	日本航空インターナショナル	ダグラス式MD-90-30型	大阪国際	青森	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/1/12	全日本空輸	ボーイング式777-200型	東京国際	福岡	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/1/12	全日本空輸	ボーイング式767-300型	東京国際	富山	点検において、左高揚力装置に鳥衝突の形跡が発見された。	
H20/1/12	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400F型	成田国際	アンカレッジ	着陸時、第4エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
H20/1/13	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	大阪国際	松山	進入中、高揚力装置展開時に運用限界速度を超過した。	
H20/1/13	全日本空輸	ボーイング式777-200型	福岡	東京国際	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
H20/1/14	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	関西国際	鹿児島	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/1/14	スカイマーク	ボーイング式737-800型	福岡	東京国際	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/1/14	日本航空インターナショナル	エアバス・インダストリー式A300B4-622R型	東京国際	徳島	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/1/15	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	-	-	定時整備中、化粧室内の酸素マスクの一部が正常に機能しない状態である不具合が発見された。	
H20/1/16	ジャルウェイズ	ボーイング式747-400型	成田国際	バンコク	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/1/16	日本エアコミューター	サブ式SAAB340B型	大阪国際	但馬	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/1/16	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	関西国際	東京国際	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/1/16	ギャラクシーエアラインズ	エアバス式A300F4-622R型	東京国際	新千歳	上昇中、RNAV経路を逸脱した。	
H20/1/18	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	名古屋(小牧)	名古屋(小牧)	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/1/19	全日本空輸	ボーイング式777-300型	新千歳	東京国際	着陸時、第2エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
H20/1/20	全日本空輸	ボーイング式767-300型	東京国際	富山	着陸時、通路上のサインライトのカバーが脱落した。	
H20/1/23	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-400型	大阪国際	仙台	着陸時、第2エンジンの逆推力装置が作動した後、収納できなかった。	
H20/1/23	エアーニッポンネットワーク	ボンバルディア式DHC-8-402型	大阪国際	仙台	試験飛行中、第1エンジン停止後の再始動試験を実施したが、プロペラピッチが変更できなかった。	
H20/1/24	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	中部国際	仙台	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/1/24	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	福島	那覇	上昇中、燃料油量計の指示に不具合が発生した。	イレギュラー運航
H20/1/25	スカイマーク	ボーイング式737-800型	新千歳	東京国際	離陸前の地上走行中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
H20/1/25	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	那覇	岡山	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/1/25	北海道国際航空	ボーイング式767-300型	東京国際	新千歳	離陸後、鳥の群れに衝突したため離陸を中止した。	
H20/1/26	日本航空インターナショナル	エアバス・インダストリー式A300B4-622R型	東京国際	秋田	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
H20/1/26	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	東京国際	中標津	進入復行中、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
H20/1/26	エアーニッポンネットワーク	ボンバルディア式DHC-8-402型	仙台	仙台	離陸後、脚が格納できなかった。	
H20/1/27	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	成田国際	ロサンゼルス	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/1/27	全日本空輸	ボーイング式767-300型	東京国際	松山	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/1/28	日本エアコミューター	サブ式SAAB340B型	鹿児島	沖永良部	上昇中、第1エンジンに不具合が発生したことを示す計器表示があったため、鹿児島空港に引き返した。	イレギュラー運航
H20/1/28	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	成田国際	シカゴ	飛行前点検中、右主翼の高揚力装置に損傷が発見された。	
H20/1/28	全日本空輸	ボーイング式777-200型	-	-	定時整備中、乗客用酸素マスクへの酸素の流量を調整する部品が破損しているのが発見された。	
H20/1/28	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	与論	鹿児島	上昇中、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
H20/1/29	ジャルウェイズ	ボーイング式747-300型	ホノルル	中部国際	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
H20/1/30	日本航空インターナショナル	エアバス・インダストリー式A300B4-622R型	東京国際	秋田	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
H20/1/30	日本航空インターナショナル	ダグラス式MD-90-30型	帯広	東京国際	到着後の点検中、第1エンジンのファンブレードに異物による損傷が発見された。	
H20/1/30	ジャルウェイズ	ボーイング式747-300型	関西国際	ホノルル	到着後の点検中、第2エンジンのファンブレードに異物による損傷が発見された。	

日付	報告会社名	航空機型式	出発地	到着地	事態の概要	備考
H20/1/31	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	東京国際	広島	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/1/31	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	東京国際	高知	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/1/31	日本航空インターナショナル	ダグラス式DC-9-81型	仙台	那覇	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/1/31	ジャルウェイズ	ボーイング式747-400型	デンバサール	成田国際	到着後の点検中、鳥衝突による左主翼の高揚力装置の損傷が発見された。	
H20/1/31	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	東京国際	北九州	エンジン始動前に、燃料移送系統に不具合が発生し両翼の外側燃料タンク内の燃料が使用できなくなった。	
H20/2/2	全日本空輸	ボーイング式767-300型	大阪国際	仙台	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/2/2	日本航空インターナショナル	ボーイング式777-200型	新千歳	東京国際	離陸滑走中、機長席側の航法用表示装置に不具合が発生したため離陸を中止した。	
H20/2/2	スカイマーク	ボーイング式737-800型	東京国際	新千歳	降下中、対地接近警報装置に不具合が発生した。	
H20/2/3	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	東京国際	熊本	進入中、各種警告灯が点灯し、機長側の飛行状態及び飛行に関する情報が表示されなくなった。	
H20/2/5	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	那覇	鹿児島	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/2/5	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	上海(浦東)	成田国際	到着後の点検中、左側の水平安定板に損傷が発見された。	
H20/2/5	全日本空輸	ボーイング式777-200型	-	-	定時整備中、乗客用酸素マスクへの酸素の流量を確認する部品の不具合が発見された。	
H20/2/6	ジャルウェイズ	ボーイング式767-300型	成田国際	グアム	巡航中、航空機衝突防止装置に不具合が発生した。	
H20/2/6	ジャルウェイズ	ボーイング式767-300型	グアム	成田国際	上昇中、航空機衝突防止装置に不具合が発生した。	
H20/2/6	日本航空インターナショナル	ダグラス式MD-90-30型	大阪国際	長崎	巡航中、対地接近警報装置に不具合を示す計器表示があった。	
H20/2/7	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	-	-	乗客用の酸素供給装置の有効期限の超過が発見された。	
H20/2/8	全日本空輸	ボーイング式767-300型	大阪国際	松山	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/2/8	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	下地島	下地島	訓練飛行後の点検で、第2エンジンのファンブレードに異物による損傷が発見された。	
H20/2/9	エアーネクスト	ボーイング式737-500型	中部国際	長崎	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/2/9	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400型	シンガポール	成田国際	到着後の点検中、鳥衝突による第3エンジンのファンブレードの損傷が発見された。	
H20/2/9	日本航空インターナショナル	ダグラス式MD-90-30型	秋田	東京国際	飛行間点検中、右主翼の高揚力装置に接続するケーブルの一部が切れているのが発見された。	
H20/2/10	ジャルウェイズ	ボーイング式747-300型	成田国際	ホノルル	出発時、ドアモードセレクターのカバーが左右逆に取り付けられていることが発見された。	
H20/2/11	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	新千歳	中部国際	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/2/11	日本航空インターナショナル	ダグラス式DC-9-81型	秋田	東京国際	上昇中、第2エンジンの滑油フィルターのつまりを示すライトが点灯した。	イレギュラー運航
H20/2/11	オリエンタルエアブリッジ	ボンバルディア式DHC-8-201型	長崎	鹿児島	離陸直後、脚の格納ドアが確実に閉じられていないことを示す表示があった。	イレギュラー運航
H20/2/11	全日本空輸	ボーイング式777-200型	東京国際	福岡	離陸後、右主脚が格納できなかった。	イレギュラー運航
H20/2/12	日本エアコミューター	サーブ式SAAB340B型	鹿児島	広島西	上昇中、左右の抽気不具合が発生したことを示すライトが点灯したことから、鹿児島空港に引き返した。	イレギュラー運航
H20/2/12	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	熊本	東京国際	着陸後の地上走行中、電源系統の不具合が発生したことを示すライトが点灯した。	
H20/2/13	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	杭州	成田国際	飛行間点検中、右主翼の高揚力装置に損傷が発見された。	
H20/2/13	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	宮崎	那覇	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/2/13	ギャラクシーエアラインズ	エアバス式A300F4-622R型	東京国際	新千歳	着陸時、スポイラーが作動しなかった。	
H20/2/15	全日本空輸	ボーイング式777-300型	大阪国際	東京国際	降下中、最大運用限界速度を超過した。	
H20/2/15	エアーニッポンネットワーク	ボンバルディア式DHC-8-314型	旭川	札幌(丘珠)	上昇中、主脚格納扉が閉じていないことを示すライトが点灯した。	
H20/2/15	エアーニッポンネットワーク	ボンバルディア式DHC-8-314型	旭川	新千歳	上昇中、主脚格納扉が閉じていないことを示すライトが点灯した。	
H20/2/16	北海道国際航空	ボーイング式767-300型	東京国際	新千歳	到着後の点検中、第1エンジンのファンブレードに異物による損傷が発見された。	
H20/2/16	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400D型	新千歳	東京国際	他の航空機が使用中の滑走路において離陸許可を受けないまま離陸滑走を開始した。	重大インシデント
H20/2/17	日本航空インターナショナル	ダグラス式MD-90-30型	大阪国際	青森	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/2/18	スカイマーク	ボーイング式767-300型	-	-	地上試験中、機体外部の非常脱出スライド用照明灯の一部が不点灯であることが発見された。	
H20/2/18	日本航空インターナショナル	ボーイング式737-800型	東京国際	高知	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/2/19	日本航空インターナショナル	ダグラス式DC-9-81型	福岡	関西国際	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/2/19	全日本空輸	ボーイング式777-200型	新千歳	福岡	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/2/20	スカイマーク	ボーイング式767-300型	東京国際	福岡	巡航高度到達時、自動操縦の不具合により高度が低下した。	
H20/2/21	日本航空インターナショナル	ダグラス式DC-9-87型	大阪国際	三沢	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	

日付	報告会社名	航空機型式	出発地	到着地	事態の概要	備考
H20/2/22	ギャラクシーエアラインズ	エアバス式A300F4-622R型	東京国際	新千歳	進入中、並行した千歳飛行場の滑走路に進入した。	
H20/2/22	日本航空インターナショナル	ダグラス式DC-9-81型	大阪国際	三沢	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/2/22	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	鹿児島	東京国際	上昇中、第2燃料油量計の表示に一時的に不具合が発生した。	
H20/2/23	スカイマーク	ボーイング式767-300型	東京国際	福岡	進入中、鳥の衝突により第2エンジン空気取入口を損傷した。	
H20/2/23	スカイマーク	ボーイング式767-300型	那覇	東京国際	降下中、乱気流に遭遇し、補助動力装置空気取入口近傍の機体外板を損傷した。	
H20/2/23	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	東京国際	佐賀	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/2/23	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-200型	青島	成田国際	離陸後、着陸装置を格納する際、異音が発生し、着陸時、左主脚が確実に下りていることを示すライトが点灯しなかった。	
H20/2/23	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	-	-	特別整備中、非常用アナウンスが正常に放送されない不具合が発見された。	
H20/2/23	北海道国際航空	ボーイング式737-400型	女満別	東京国際	到着後の点検中、機体尾部の損傷が発見された。	
H20/2/23	エアーニッポンネットワーク	ボンバルディア式DHC-8-402型	佐賀	大阪国際	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/2/24	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	-	-	特別整備中、酸素マスク落下試験を行ったところ客室乗務員用の酸素マスク収納扉が開かなかつた。	
H20/2/25	オリエンタルエアブリッジ	ボンバルディア式DHC-8-201型	長崎	福江	着陸時、非常用照明灯のカバーが脱落した。	
H20/2/26	スカイマーク	ボーイング式767-300型	東京国際	那覇	上昇中、補助翼の不具合を示す計器表示があった。	
H20/2/26	スカイマーク	ボーイング式767-300型	東京国際	那覇	出発牽引中、補助翼の作動制御機構の不具合を示す計器表示があった。	
H20/2/26	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	新千歳	仙台	離陸直後、前方貨物ドアの不具合を示す計器が表示があったことから、新千歳空港に引き返した。	イレギュラー運航
H20/2/26	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	-	-	整備中、乗客用酸素マスクに酸素を供給するホースが破れ、酸素マスクの一部が正常に機能しない不具合が発見された。	
H20/2/27	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	成田国際	ロンドン	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/2/27	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	成田国際	ロサンゼルス	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/2/28	スカイマーク	ボーイング式737-800型	神戸	東京国際	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/2/28	日本航空インターナショナル	ダグラス式DC-9-81型	新千歳	仙台	運航整備中、第1エンジンのファンブレードに異物の衝突による損傷が発見された。	
H20/2/29	日本航空インターナショナル	ダグラス式DC-9-81型	女満別	新千歳	運航整備中、第1エンジンのファンブレードに異物の衝突による損傷が発見された。	
H20/2/29	全日本空輸	ボーイング式767-300型	神戸	那覇	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/2/29	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-300型	東京国際	ソウル(金浦)	出発前の点検中、非常脱出誘導灯の一部が点灯しなかった。	
H20/3/1	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	中部国際	女満別	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/3/1	スカイマーク	ボーイング式737-800型	福岡	東京国際	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/3/1	スカイマーク	ボーイング式767-300型	東京国際	神戸	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
H20/3/1	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	福岡	東京国際	巡航中、化粧室の使用を示すライトのカバーが脱落した。	
H20/3/2	日本航空インターナショナル	ダグラス式DC-9-81型	仙台	東京国際	運航整備中、第2エンジンのファンブレードに異物の衝突による損傷が発見された。	
H20/3/2	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	大阪国際	松山	離陸滑走中、抽気系統の不具合を示すライトが点灯したため離陸を中止した。	
H20/3/2	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-300型	東京国際	ソウル(金浦)	出発前の点検中、非常脱出誘導灯の一部が点灯しなかった。	
H20/3/3	ジャルエクスプレス	ダグラス式DC-9-81型	中部国際	鹿児島	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/3/3	全日本空輸	ボーイング式767-300型	高知	東京国際	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/3/3	日本航空インターナショナル	ボーイング式777-200型	大阪国際	東京国際	進入中、被雷直後に音声通信ができなくなった。	
H20/3/3	日本航空インターナショナル	ダグラス式DC-9-81型	関西国際	秋田	飛行中、航空機衝突防止装置の機能に不具合を示すライトが点灯した。	
H20/3/3	ジャルエクスプレス	ダグラス式DC-9-81型	大阪国際	熊本	進入中、左主脚が確実に下りていることを示すライトが点灯しなかった。	
H20/3/3	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	宮崎	東京国際	燃料制御装置と燃料噴霧器の組み合わせを誤った。	
H20/3/3	日本エアコミューター	サーブ式SAAB340B型	松山	大阪国際	上昇中、被雷により自動方向探知器のアンテナの損傷を破損するとともに、航法システムの機能に不具合が発生した。	
H20/3/3	エアーニッポンネットワーク	ボンバルディア式DHC-8-402型	大阪国際	高知	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/3/4	日本航空インターナショナル	ダグラス式MD-90-30型	中部国際	青森	飛行中、航空機衝突防止装置の機能に不具合が発生した。	
H20/3/4	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	高知	福岡	上昇中、被雷により左の昇降舵を損傷した。	
H20/3/4	日本航空インターナショナル	ボーイング式737-400型	那覇	福岡	飛行中、被雷により胴体前方を損傷した。	
H20/3/5	エアーセントラル	ボンバルディア式DHC-8-402型	仙台	中部国際	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/3/5	日本航空インターナショナル	ボーイング式777-300ER型	成田国際	ロンドン	出発前の点検中、非常脱出誘導灯の一部が点灯しなかった。	

日付	報告会社名	航空機型式	出発地	到着地	事態の概要	備考
H20/3/6	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400型	-	-	定時整備中、誤った部品番号の操縦室窓洗浄用ノズルが装着されているのが発見された。	
H20/3/6	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	東京国際	宮崎	巡航中、管制から指示された高度よりも低い高度まで降下するとともに、最大運用限界速度を超過した。	
H20/3/6	全日本空輸	ボーイング式767-200型	バンコク	関西国際	離陸後、第2エンジンの排気ガス温度が運用限界温度を超過したため離陸を中止した。	
H20/3/7	全日本空輸	ボーイング式767-300型	成田国際	北京	上昇中、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
H20/3/7	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	大分	大阪国際	降下中、貨物室扉が閉じていないことを示すライトが点灯した。	
H20/3/9	日本航空インターナショナル	ダグラス式DC-9-81型	奄美	東京国際	運航整備中、第1エンジンのファンブレードに異物の衝突による損傷が発見された。	
H20/3/9	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	成田国際	サンフランシスコ	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/3/10	ANA&JPEイクスプレス	ボーイング式767-300型	関西国際	アンカレッジ	降下中、前縁高揚力装置が展開しない不具合が発生した。	
H20/3/11	中日本航空	富士ベル式204B-2型	横越場外	横越場外	到着後の点検時、メインローターブレードの損傷が発見された。	
H20/3/11	日本航空インターナショナル	ダグラス式DC-9-81型	花巻	中部国際	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/3/11	日本航空インターナショナル	ダグラス式MD-90-30型	福岡	中部国際	上昇中、鳥の衝突により胴体前方右側を損傷した。	航空事故
H20/3/11	日本航空インターナショナル	ボーイング式777-300型	東京国際	大阪国際	一つの非常口扉の開扉を容易にする装置が不動作のまま運航した。	
H20/3/11	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	福岡	松本	上昇中、与圧系統に不具合が発生した。	イレギュラー運航
H20/3/11	エアーセントラル	ボンバルディア式DHC-8-402型	松山	中部国際	進入中、左主脚が確実に下りていることを示すライトが点灯しなかった。	
H20/3/12	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400型	那覇	東京国際	離陸後、脚が収納できなかったため、那覇空港に引き返した。	イレギュラー運航
H20/3/12	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	長崎	東京国際	巡航中、航空機衝突防止装置の不具合を示す計器表示があった。	
H20/3/12	日本航空インターナショナル	ボーイング式777-300型	-	-	エンジン関連部品で、誤った部品番号の部品が装着されていることが発見された。	
H20/3/13	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	出雲	大阪国際	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/3/13	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	関西国際	東京国際	巡航中、対地接近警報装置の不具合を示す計器表示があった。	
H20/3/13	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	福岡	中部国際	飛行中、客室天井部に設置されたモニター装置が脱落した。	
H20/3/13	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	-	-	非常脱出用スライド用の照明が点灯しない不具合が発見された。	
H20/3/14	日本航空インターナショナル	ダグラス式DC-9-81型	東京国際	女満別	上昇中、対地接近警報装置の不具合を示すライトが点灯した。	
H20/3/16	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	香港	関西国際	到着後、誤操作により非常脱出スライドが展開した。	
H20/3/16	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	大阪国際	熊本	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/3/17	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	那覇	関西国際	到着後の点検中、第2エンジンのファンブレードに異物の衝突による損傷が発見された。	
H20/3/17	エアーセントラル	ボンバルディア式DHC-8-402型	仙台	大阪国際	エンジン始動時、第2エンジンのプロペラ回転数が上昇しなかった。	
H20/3/17	全日本空輸	ボーイング式767-300型	鹿児島	東京国際	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
H20/3/17	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	新千歳	神戸	巡航中、航法システムが故障した。	
H20/3/18	日本航空インターナショナル	ダグラス式MD-90-30型	青森	大阪国際	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/3/18	スカイマーク	ボーイング式767-300型	東京国際	那覇	巡航中、化粧室内の酸素マスク収納部に紙テープが貼られ、蓋が開かない不具合が発見された。	
H20/3/18	日本航空インターナショナル	ボーイング式767-300型	成田国際	杭州	着陸時、第1エンジンの逆推力装置の不具合が発生した。	
H20/3/19	北海道国際航空	ボーイング式737-400型	新千歳	東京国際	進入中、脚下げ操作を実施したが、左主脚が確実に下りていないことを示す表示があった。	
H20/3/19	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	那覇	宮古	着陸時、第1エンジンの逆推力装置の不具合が発生した。	
H20/3/19	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	-	-	定時整備中、乗客用の酸素マスクが落下しない不具合が発生した。かった。	
H20/3/19	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-300型	ソウル(金浦)	東京国際	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/3/20	全日本空輸	ボーイング式767-300F型	東京国際	佐賀	着陸時、機体尾部を滑走路面に接触させた。	
H20/3/20	日本航空インターナショナル	ダグラス式MD-90-30型	東京国際	宮崎	自動操縦で上昇中、自動操縦装置に不具合が発生した。	
H20/3/21	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	熊本	東京国際	降下中、航空機衝突防止装置の不具合が発生した。	
H20/3/22	ギャラクシーエアラインズ	エアバス式A300F4-622R型	関西国際	新千歳	着陸時、第2エンジンの逆推力装置が展開後、片側が格納できなかった。	
H20/3/22	全日本空輸	ボーイング式737-400型	東京国際	長崎	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/3/22	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	福岡	東京国際	離陸滑走中、客室内の禁煙指示灯のカバーが脱落した。	
H20/3/23	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	成田国際	ロサンゼルス	飛行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/3/23	スカイマーク	ボーイング式767-300型	福岡	東京国際	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	

日付	報告会社名	航空機型式	出発地	到着地	事態の概要	備考
H20/3/23	ジェイエア	ボンバルディア式 CL-600-2B19型	大阪国際	成田国際	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が作動しなかった。	
H20/3/24	全日本空輸	エアバス・インダストリー式 A320-200型	中部国際	新千歳	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/3/24	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	アムステルダム	成田国際	巡航中、前方貨物室の火災警報装置が作動したため、出発空港に引き返した。	イレギュラー運航
H20/3/24	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400型	ソウル(仁川)	成田国際	誤った部品番号のクランプが使用されていることが発見された。	
H20/3/25	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	成田国際	サンフランシスコ	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/3/26	エアーニッポン	ボーイング式737-500型	東京国際	那覇	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/3/27	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	東京国際	宮崎	降下中、航空機衝突防止装置の不具合が一時的に発生した。	
H20/3/27	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	大阪国際	大分	上昇中、異音が発生し、客室与圧系統に不具合が発生した。	イレギュラー運航
H20/3/27	北海道エアシステム	サーブ式SAAB340B型	新千歳	釧路	飛行前点検中、方向舵のロックが解除できない不具合が発生した。	
H20/3/28	全日本空輸	ボーイング式767-300型	福岡	東京国際	着陸時、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
H20/3/28	エアーニッポン	ボーイング式737-700型	松山	大阪国際	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/3/29	ギャラクシーエアラインズ	エアバス式A300F4-622R型	関西国際	新千歳	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
H20/3/30	日本航空インターナショナル	ボーイング式777-300型	大阪国際	新千歳	離陸滑走中、第2エンジンの圧縮機が失速したため離陸を中止した。	
H20/3/30	スカイマーク	ボーイング式767-300型	福岡	東京国際	着陸後、逆推力装置の格納時に第2エンジン逆推力装置の不具合を示す計器表示が点灯した。	
H20/3/31	日本航空インターナショナル	ボーイング式747-400D型	東京国際	新千歳	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
H20/3/31	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	調布	神津島	離陸後、脚上げ操作を実施しようとしたが、脚操作レバーが動かなかった。	イレギュラー運航